

郷土芸能研究会

『万歳』とは、今の『漫才』とは違い、ものごとの『繁栄』を願い、めでたい文句をとなえて歌い舞えば、歌のとおりになると信じる「予祝の芸」です。

他の万歳の多くは家々の門先で舞いましたが、三河地方の万歳は主に武家の家の中で舞う「座敷万歳」でした。

その中でも、三河御殿万歳は、江戸時代に武家の間で人気のあった万歳です。明治に入り政府が万歳を禁じたため、唱える言葉や服装を神主風に変化させて、今に伝わっています。

